

「顧客満足」を徹底して最優先。 絶大な信頼を得る東大阪の元気な設備商社。



廉価で高品質の冷水ユニットなど
顧客メリット追求の商品群

スーパーや外食産業、高齢者福祉施設、カラオケ店といった「食を扱う場所」人が集まる場所へ多様な空調機器や厨房設備、冷凍・冷蔵機器を販売している東大阪市の株式会社カナオカ機材。国内多数のメーカーと結ばれた信頼関係を生かして、幅広い業態のさまざまなニーズに対応できることが強みの一つだ。

数多い扱い品目の中で、特に販売数が伸び続けているものに、冷却装置の心臓部にあたる冷水ユニットがある。創業者の金岡重雄会長は価格競争力がある韓国製冷水ユニットにいち早く着目。1999年に釜山のメーカーと日本総代理店契約を結んだ。

「当時、韓国製品はまともに相手にしてもらえなかった時代だが、性能は国産品と



日本でいち早く着目し、日本総代理店となった「韓国製冷水ユニット」

身がプライベートを捨てる覚悟でいつでも電話対応やメーカーへの緊急依頼ができる暮らしに切り替えた。この姿勢に従業員も自ずと共感し、顧客を最優先に考える社風が徐々に育った。このような積み重ねで創業以来36年間ずっと24時間営業を堅持することができた。これが当社の一番の強みだと思う」

実際に、「24時間営業が魅力でカナオカ機材を選んだ」という顧客は少なくないようだ。現在もメーカーや全国各地の協力会社と連携しながら、この営業体制を継続。「人が嫌がることを率先して行う奉仕精神」という金岡会長の信条がそれを支えている。

用地探しから店舗設計まで
新規出店をトータルコーディネート

高度成長期に成功した中間流通という業態も、時代の移ろいの中で存在意義

遜色がないうえ、低コスト等好条件で導入できるメリットがあった。これを広めようと懸命に努めた結果、ロングセラー商品にまで育った」と金岡会長は話す。価格競争力のある冷水ユニットを扱えるようになった強みは、それまで食に関わる顧客が主流だったのが、厳密な温度管理が求められる電子デバイス製造現場等の各種製造業へと販路を広げる転機になったようだ。

低価格の輸入冷媒ガスの普及に努めるのは、空調設備導入後のランニングコストでも顧客満足度を追求する姿勢の表れだ。昨年末には自社ブランド品も発売した。どうすれば顧客に貢献できるかを常に考える姿勢に共感する人は多い。

創業時から36年間続ける
「年中無休24時間営業」

厨房用冷凍・冷蔵機器を扱う大阪の商社に25年間勤めた金岡会長が、蓄えた商



昨年12月に販売開始した自社ブランド「業務用冷媒ガス」

を問われるようになった。金岡会長はそんな「潮目の変化」をいち早く感じ取り、ある時期から「店舗・施設開発事業」に乗り出した。飲食店、スーパーなどが新規出店する際、関連会社の株式会社カナオカエステートによる用地探しのサポートに始まり、店舗の設計・施工までの一切をコーディネート。顧客にすれば、窓口を一本化できるのでなにかと都合だ。

このビジネスモデルは堅調に育ち、いまでは機器・設備販売と並ぶ事業の柱と

材知識と業界内ネットワークを背景にして80年に創業。「やるからには顧客満足を最優先に考えたい」との信念から、「年中無休24時間営業」に取り組んだ。

「食品業界の冷凍・冷蔵機器に不調が生じたら、食の安心・安全を損なう事態にもつながる。深夜だろうと当社の休業日だろうと、顧客からのお問い合わせにはジャストタイムで対応できなくてはならない。それが、当社が果たすべき責務だと考え、私自



厨房機器の導入事例。顧客ニーズに合わせて、図面作成段階から提案を行う

なっている。こういったコーディネート型事業の成功の陰には、「三方よし」の心を尊ぶ金岡会長の人柄が引き寄せた、極めて潤沢なヒューマンネットワークがあるようだ。

金岡会長は禅の道にも造詣が深く、自己の利益よりも他者の利益を優先する人柄。これまで紹介した「24時間営業」「店舗・施設開発事業」もそこから生まれたものだ。

異業種交流会を主宰して
新たなビジネスを創出する

関西経済全体への貢献を志して92年から金岡会長が始めた異業種交流会「CS研究会」は、あらゆる業種の人が自由に参加できる「学びと気づきと出会いをつくる場」。文化人や宗教家など各界の著名人の講演やフリートークを通じて、「これまで出会えなかった人と出会える」のが魅力で、24年間で関西を代表する異業種交流会へと発展した。



24年間で、多くのビジネスが生まれた「CS研究会」

参加者同士による多くの新しいビジネスが生まれ、また、ここで育てたつながりは同社にとっても貴重な経営資源になっている。

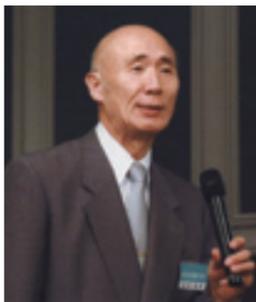
金岡会長の胸中には「高齢者に夢を与える新事業、空調設備の関連技術を教える学校」といった「新しい夢」が泉のように湧いてくる。

Profile

株式会社カナオカ機材

- 本社/大阪府東大阪市御厨東2-10-1
- 設立/1984年
- 資本金5,000万円
- 従業員数/22名
- 事業内容/冷凍・冷蔵・空調・厨房・店舗関連機器、同関連部品の販売および企画・設計・施工

<http://kanaoka-gr.co.jp/>



代表取締役会長 兼 CEO
金岡 重雄氏

Voice

早期に自宅周辺の清掃や座禅を30年間継続。損得にとらわれず、顧客や世のためになる存在であり続けるよう、自分を磨き続けています。近江商人の「三方よし」の精神にも共感。今後も社会に貢献いたします。